

B&G財団の実践

おやじの会と海洋クラブ



事業部海洋センター・
クラブ課課長代理
美濃越 香織

するといふもの。
昨年10月に行われたカヌー実習には31人が参加。おやじの会主催というところもあって、お父さんと子供で参加する親子が大半を占めた。1周約2000mの広々とした流水プールで思い思いにパドルをこいで、カヌーを満喫した。

ど、今日は一緒にカヌーができて楽しかった」と元気がいっぱいに話してくれた。
海洋性レクリエーションをはじめとした自然体験活動では、父親ならではの見せ場が多くある。

今回のカヌー実習でも、重い器材を軽々と運んで準備したり、プールにいち早く入って乗艇の補助をしたり、転覆してしまった艇の処置をすくにしたりと、随所に活躍するお父さんの姿が目についた。

近年、小学校に通う児童の父親を中心とした地域組織「おやじの会」が全国的に増えつつある。

グリーンランド(B&G)財団は、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人たちがカヌーやヨットを楽しむとともに、水辺の安全活動などを通じて地域貢献活動に取り組む「B&G海洋クラブ」の設立を推進しており、全国に278カ所、約1万2000人のクラブ員が活動している。

昨年7月、このおやじの会を中心とした「B&G杉並海洋クラブ」が誕生した。クラブの特徴は、東京都杉並区内の5校の小学校のおやじの会が結束して活動すること。クラブの代表者は「地元の子供たちにできるだけたくさん体験をさせてあげたい。メンバーは皆そこにやりがいをもつて活動している」と設立した動機を語る。

主な活動内容は、それぞれの学校プールで水辺の安全教室とカヌー体験試乗会を行い、その後、カヌーをもつと楽しみたいという人を対象に、お台場・船の科学館(東京都品川区)の流水プールで「カヌー実習」を実施

終了後、参加した親子に感想を尋ねると、「娘と一緒にカヌーに乗ることができてよかった。父親同士でいろいろな話ができるの也不错い」とお父さんは話し、娘さんは「お父さんは、休みは家でゴロゴロしているけど、今日は一緒にカヌーができて楽しかった」と元気がいっぱいに話してくれた。

海洋性レクリエーションをはじめとした自然体験活動では、父親ならではの見せ場が多くある。

今回のカヌー実習でも、重い器材を軽々と運んで準備したり、プールにいち早く入って乗艇の補助をしたり、転覆してしまった艇の処置をすくにしたりと、随所に活躍するお父さんの姿が目についた。

父親の育児参加の重要性が盛んに叫ばれている。子育てというところ、どうしても母親が目立ちがちだが、子供と一緒にたくさん体験をすること、を第一義とすることで、お父さんたちも集まりやすくなり、子育てに参加しやすくなるのではないかと感じている。今後、各地のおやじの会に働き掛け、杉並海洋クラブのようなクラブをつくっていくことで、子育てを楽しむお父さんを増やしていきたい。

子供だって、ゴロゴロするお父さんより、カヌーに乗るカッコイイお父さんを見たいはずである。

おやじの会は、PTAと同様に保護者による任意団体だが、PTAのほとんどが母親で運営されていることは対照的に、名前の通りおやじ(父親)が中心となっていて、「できる人が、できるときに、できることを楽しくやる」を合言葉に、子供たちと一緒に頑張ってさまざまな活動を行っている。

グリーンランド(B&G)財団は、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人たちがカヌーやヨットを楽しむとともに、水辺の安全活動などを通じて地域貢献活動に取り組む「B&G海洋クラブ」の設立を推進しており、全国に278カ所、約1万2000人のクラブ員が活動している。

昨年7月、このおやじの会を中心とした「B&G杉並海洋クラブ」が誕生した。クラブの特徴は、東京都杉並区内の5校の小学校のおやじの会が結束して活動すること。クラブの代表者は「地元の子供たちにできるだけたくさん体験をさせてあげたい。メンバーは皆そこにやりがいをもつて活動している」と設立した動機を語る。

主な活動内容は、それぞれの学校プールで水辺の安全教室とカヌー体験試乗会を行い、その後、カヌーをもつと楽しみたいという人を対象に、お台場・船の科学館(東京都品川区)の流水プールで「カヌー実習」を実施

終了後、参加した親子に感想を尋ねると、「娘と一緒にカヌーに乗ることができてよかった。父親同士でいろいろな話ができるの也不错い」とお父さんは話し、娘さんは「お父さんは、休みは家でゴロゴロしているけど、今日は一緒にカヌーができて楽しかった」と元気がいっぱいに話してくれた。

海洋性レクリエーションをはじめとした自然体験活動では、父親ならではの見せ場が多くある。

今回のカヌー実習でも、重い器材を軽々と運んで準備したり、プールにいち早く入って乗艇の補助をしたり、転覆してしまった艇の処置をすくにしたりと、随所に活躍するお父さんの姿が目についた。

父親の育児参加の重要性が盛んに叫ばれている。子育てというところ、どうしても母親が目立ちがちだが、子供と一緒にたくさん体験をすること、を第一義とすることで、お父さんたちも集まりやすくなり、子育てに参加しやすくなるのではないかと感じている。今後、各地のおやじの会に働き掛け、杉並海洋クラブのようなクラブをつくっていくことで、子育てを楽しむお父さんを増やしていきたい。

子供だって、ゴロゴロするお父さんより、カヌーに乗るカッコイイお父さんを見たいはずである。

グリーンランド(B&G)財団は、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人たちがカヌーやヨットを楽しむとともに、水辺の安全活動などを通じて地域貢献活動に取り組む「B&G海洋クラブ」の設立を推進しており、全国に278カ所、約1万2000人のクラブ員が活動している。

グリーンランド(B&G)財団は、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人たちがカヌーやヨットを楽しむとともに、水辺の安全活動などを通じて地域貢献活動に取り組む「B&G海洋クラブ」の設立を推進しており、全国に278カ所、約1万2000人のクラブ員が活動している。

昨年7月、このおやじの会を中心とした「B&G杉並海洋クラブ」が誕生した。クラブの特徴は、東京都杉並区内の5校の小学校のおやじの会が結束して活動すること。クラブの代表者は「地元の子供たちにできるだけたくさん体験をさせてあげたい。メンバーは皆そこにやりがいをもつて活動している」と設立した動機を語る。

主な活動内容は、それぞれの学校プールで水辺の安全教室とカヌー体験試乗会を行い、その後、カヌーをもつと楽しみたいという人を対象に、お台場・船の科学館(東京都品川区)の流水プールで「カヌー実習」を実施

終了後、参加した親子に感想を尋ねると、「娘と一緒にカヌーに乗ることができてよかった。父親同士でいろいろな話ができるの也不错い」とお父さんは話し、娘さんは「お父さんは、休みは家でゴロゴロしているけど、今日は一緒にカヌーができて楽しかった」と元気がいっぱいに話してくれた。

海洋性レクリエーションをはじめとした自然体験活動では、父親ならではの見せ場が多くある。

今回のカヌー実習でも、重い器材を軽々と運んで準備したり、プールにいち早く入って乗艇の補助をしたり、転覆してしまった艇の処置をすくにしたりと、随所に活躍するお父さんの姿が目についた。

父親の育児参加の重要性が盛んに叫ばれている。子育てというところ、どうしても母親が目立ちがちだが、子供と一緒にたくさん体験をすること、を第一義とすることで、お父さんたちも集まりやすくなり、子育てに参加しやすくなるのではないかと感じている。今後、各地のおやじの会に働き掛け、杉並海洋クラブのようなクラブをつくっていくことで、子育てを楽しむお父さんを増やしていきたい。

子供だって、ゴロゴロするお父さんより、カヌーに乗るカッコイイお父さんを見たいはずである。

カッコイイお父さん見せよう



カヌー実習に参加した親子

本欄は月1回掲載します。